

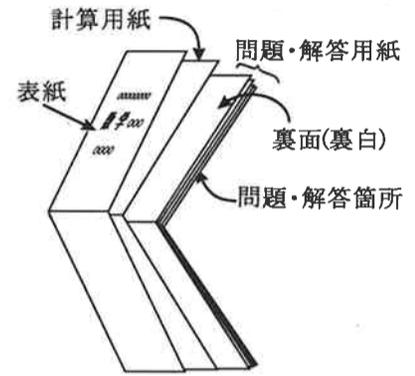
# 平成16年度入学試験問題

## 数 学 203

### (前 期 日 程)

#### (注意事項)

- 1 問題・解答用紙および計算用紙は、係員の指示があるまで開かないこと。
- 2 この表紙を除いて、問題・解答用紙は4枚、計算用紙は1枚である。  
用紙の折り方は図のようになっているので注意すること。
- 3 解答は、問題と同一の紙面の指定された解答箇所に書くこと。指定された解答箇所以外に書いたものは採点しない。また、裏面に解答したのも採点しない。
- 4 筆答開始後、各問題・解答用紙の「受験番号」欄に受験番号をはっきり記入すること。
- 5 計算用紙以外にも、表紙や問題・解答用紙の裏面を計算のために用いてよい。
- 6 表紙、計算用紙を含め、配布した用紙はすべて回収する。



数 学 203 その 1

第1問 次の問いに答えよ。

- (1) 次の極方程式の表す曲線を、直交座標  $(x, y)$  に関する方程式で表し、その概形を図示せよ。

$$r = \frac{\sqrt{6}}{2 + \sqrt{6} \cos \theta}$$

- (2) 原点を  $O$  とする。(1) の曲線上の点  $P(x, y)$  から直線  $x = a$  に下ろした垂線を  $PH$  とし、 $k = \frac{OP}{PH}$  とおく。

点  $P$  が (1) の曲線上を動くとき、 $k$  が一定となる  $a$  の値を求めよ。また、そのときの  $k$  の値を求めよ。

[第1問の解答箇所]

小計	点
----	---

数 学 203 その2

第2問 複素数平面上で、方程式  $|z - \sqrt{2}| = |z + i|$  の表す図形を  $L$  とする。ただし、 $i$  は虚数単位とする。

(1)  $L$  と実軸との共有点を  $\alpha$ 、 $L$  と虚軸との共有点を  $\beta$  とする。 $\alpha$  と  $\beta$  を求めよ。

(2)  $w_1 = \frac{1}{z+i}$  とする。点  $z$  が  $L$  上を動くとき、点  $w_1$  はどのような図形を描くか。

(3)  $w_2 = \frac{z+iz+1}{z+i}$  とする。点  $z$  が  $L$  上を動くとき、点  $w_2$  はどのような図形を描くか。

---

[第2問の解答箇所]

小計	点
----	---



数 学 203 その3

第3問 実数  $a, b$  は  $\sqrt{a} + \sqrt{b} = 1$ ,  $0 < a < 1$ ,  $0 < b < 1$  を満たす。

- (1) 曲線  $\sqrt{\frac{x}{a}} + \sqrt{\frac{y}{b}} = 1$  と  $x$  軸および  $y$  軸で囲まれた図形の面積  $S$  を  $a$  を用いて表せ。
- (2)  $a$  が  $0 < a < 1$  の範囲を動くとき, (1) の  $S$  の最大値を求めよ。

[第3問の解答箇所]

数 学 203 その4

第4問  $a$  を実数とし、行列  $A, B, C$  を  $A = \begin{pmatrix} a & 9 \\ 1 & a \end{pmatrix}$ ,  $B = \begin{pmatrix} 1 & 3 \\ \frac{1}{3} & 1 \end{pmatrix}$ ,  $C = \begin{pmatrix} -1 & 3 \\ \frac{1}{3} & -1 \end{pmatrix}$  とする。

- (1)  $B^2, C^2, BC, CB$  を求めよ。
- (2) ある実数  $s, t$  に対して  $A = sB + tC$  となるとき、 $s, t$  を  $a$  を用いて表せ。
- (3)  $n$  を自然数とする。 $B^n, C^n$  を求めよ。
- (4)  $n$  を自然数とする。 $a = 2$  のとき、 $A^n$  を求めよ。

---

[第4問の解答箇所]